

「食べ残しを減らそう県民運動」

宴会たべきりキャンペーン



しあわせ信州

幹事さん！「たべきり応援幹事」として、
食べ残しの出ないエコな宴会を演出してみませんか？

☆宴会開始時（乾杯の後など）の呼びかけ例

ご出席の皆様にお願ひ申し上げます。
私は「食べ残しを減らそう県民運動」に賛同し、「たべきり応援幹事」として、お料理を残さず食べることを皆さんにお願ひしたいと思います。
本日は、お料理を充分にご用意しました。お酌に回る前に、お席に着き、ごゆっくりお召し上がりください。

☆お開き前（中締め前）の呼びかけ例

そろそろ、万歳（締め、お開き）となりますが、その前に、皆様もう一度始めの席にお戻りください。
テーブルの上にはまだまだお料理が残っております。
有るを尽くして、気持ちよくお開きにしましょう。

長野県は、ごみ減量日本一を目指しています

長野県民が1人1日あたりに出すごみの量は、県民の皆様の日々の取組により、少ないほうから全国1位を狙える位置にあります。

また、長野県は、「しあわせ信州創造プラン」で、平成29年度の1人1日あたりのごみの量800g以下を目標としています。

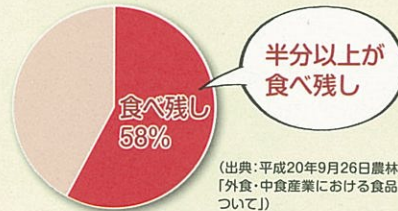
【1人1日あたりのごみの排出量】 (平成24年度)

順位	県名	重量
1位	熊本県	845g
2位	沖縄県	853g
3位	長野県	862g

(出典：環境省「一般廃棄物処理実態調査」平成24年度実績)

ごみ減量日本一を目指すには、ごみの7割近くを占める「可燃ごみ」の3~4割を占める「生ごみ」を減らすことが効果的です。
特に「食べ残し」は1人1人の心がけで減らすことができますと思いませんか？

【飲食店等の「生ごみ」の構成】



(出典：平成20年9月26日農林水産省「外食・中食産業における食品ロスについて」)

食べ残しを減らそう県民運動とは

長野県では食品の廃棄を減らそうと、県民運動として呼びかけを行っています。

特に、県内各地の「食べ残しを減らそう」協力店と共に「食べ残し」の削減に取り組んでいます。



モニター調査の実施成果より

平成24年度に行なった調査により、食べ残しを減らすための取組により2~3割の「食べ残し」を減らせることを確認しました。

POINT お客様とお店との協力により、
食べ残しを減らすことができます

食べ残しを減らそう県民運動 [検索](#)

当日編

たべきり応援幹事 心得

月 日 当番

一、お店を予約する時は

参加者の年齢層や男女比、会の趣旨などを

お店の人に伝えましょう

※お店は、願ひれに合わせたお料理を考えています

一、宴会開始時に「残さず食べよう」と呼びかけて

食べ残しが出ないようにしましょう

※裏面の呼びかけ例を参考にしてください

一、大皿にちよつとずつ残ったお料理は

食べられる人に勧めましょう

※信州人の一個残しは「もったいない」ですよ

一、お開き前（中締め前）には「有るを尽くして」

食べきるよう呼びかけましょう

※裏面の呼びかけ例を参考にしてください



食べものに、
もったいないを、
もういちど。
NO-FOODLOSS PROJECT

食品ロス削減国民運動ロゴマーク「るすのん」
食品ロス：食べられるのに捨てられている食品

長野県は、食品ロス削減国民運動と歩みを
あわせて、食品ロス削減に取り組んでいます



ながのけんりサイクルキャラクター
クルるん

発行：長野県環境部資源循環推進課